

第671回番組審議会報告

2022年9月6日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長、佐藤友美子副委員長、川瀬慈委員、鯨岡秀紀委員
栗栖義臣委員、津村記久子委員、西村久美子委員、増山実委員

■毎日放送出席者

虫明社長、宮田専務、高山常務、酒井取締役、北野取締役、中野取締役、
奥田報道情報局長、小野報道センター担当部長、柳瀬チーフディレクター
柴田コンプライアンス局長、中西番組審議会事務局長

◆議事の概要

「選挙の日2022 私たちの明日 よんチャンTV 参院選開票 SP」

【番組について】

よんチャンTVのファミリーと共に伝える選挙特番。骨格となる「開票速報」は、「音楽フェス」テイストから変更し、「絶景×音楽」という形で事件報道をみるのが辛い人や選挙に興味のない人でも見やすいように心がけたほか、映像にゆるキャラをしのばせ、子どもも含めた家族で見てもらえるように心掛けました。政治家中継は女性政治家には政治の壁について質問する予定でしたが、安倍元総理の襲撃事件を受け、質問の内容を変更するなどして対応しました。また、安倍元総理の襲撃事件については番組全体ではなく、番組のワンプロックでの扱いにして、番組全体であまり重い雰囲気になり過ぎないように気を付けました。

安倍元総理の襲撃事件の影響でスタッフ、出演者、アナウンサー全員がどのように番組を伝えるべきかトーンに悩みながらの放送となりました。

【各委員の主な意見は次の通り】

*絶景の映像がよかった。選挙報道は各局同じような内容になってしまいがちだが、風景や音楽などで見ている人を飽きさせない工夫がされていて、とても面白いと思った。

*直前に大きな事件があって大変な作業だったと思うが、見ている側にはそのドタバタを感じさせない番組だった。

*コメンテーターの属性について、何かもう少しわかるような解説があっても

いいのではないか。

- * キャスティングの意図として、女性の意見を世に反映させるということがあったのかもしれないがうまく生かしていたのか疑問に思う。
- * Z世代の話が出たが、若手の声を生かし切れてなかったのでは。Z世代の論者によるディスカッション、アンケートなどがあっても面白かったのでは。
- * 組織票の存在をもし正確に把握しているのなら、こういう選挙特番の時に、どの候補者がどういう団体から組織票をもらっていたか公表してほしい。選挙事務所にはいろいろな推薦団体の名前が書いてあるので、それを映すだけでも知らせることになると思う。
- * 出身地のアーティストや楽曲を紹介するのはいいが、歌や音楽に引き込まれることによって、視聴者に情報が伝わりにくくなるのではないか。
- * 主要各党が結果をどう受けとめているかが選挙報道として必須の情報だと思うが、それなりに大きな主要政党の幹部を登場させないのはなぜなのか疑問に感じた。
- * ツイッターのコメントで、維新を応援するコメントが多数表示された。維新の支持者がコメントを出し合う状況になって、エコーチェンバー現象になっているのではないか。
- * ツイッターなどインターネットの反応と番組の融合はもう少し本格的に取り組んでいく必要があると感じる。

【番組制作者側の説明、質問への回答】

- * コメンテーターの役割分担について、もう少し明確にして、視聴者にもわかりやすくすべきだった。
- * 当落を伝えることに主眼を置いて、若手の人たちの声を十分伝えることができなかったことについては今後も考えなければならない点である。
- * 組織票については今後注目が集まっていくと思うので、組織や組織票については明らかにしていく必要があると感じた。

* 政党代表についてはバランスをとってきちんと扱うことは非常に大切と感じている。

* ネットに強い政党のコメントが多く、そうでない政党のコメントはなかなか入ってこない状況でもバランスよく出すようあらためて精査しなければならない。

以 上